

事業所名		障害児通所支援事業所りアンピース・りあんぴーすⅡ				支援プログラム		作成日		令和7	年	1	月	10	日	
法人（事業所）理念		”人の輪をつくり” “優しさ・思いやりを育み” ”笑顔あふれる未来へとつなぐ”を基本理念とし、子供たちが、ここは自分の居場所！好きな場所！と感じられる空間を作ってまいります。														
支援方針		・一人ひとりの個性を尊重し、子供たちの行動を肯定的に捉え、自由で主体的な活動を保障します。・子供たちのワクワク・ドキドキを大切に、できる・わかる・みつける喜びや達成感、成功体験を増やし自己肯定感を育みます。・四季を感じられる体験活動や畑での野菜の収穫、動物とのふれ合いを通し、興味、関心を育み、食育や心身の発育につなげます。子どもとその家族に寄り添い、将来を見据え持っている能力を伸ばします。職員の研修・教育の充実を図り、サービスの質の向上に努めます。														
営業時間			13時		0分から		17時		30分まで	送迎		あり			なし	
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	毎日の健康観察と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気付けるよう、観察を行います。・身辺処理(靴の着脱、荷物の整理、提出物の管理など)を習慣化できるよう支援します。・1日の流れやイベント、活動、の説明などは視覚支援を用いるなど、分かりやすい方法で伝え、不安なく過ごすことが出来るように支援します。睡眠・食事・排泄など基本的な生活リズムを身に付けられるよう決まった時間での誘導と支援を行います。														
	運動・感覚	集団活動にて、運動やダンスなど体を使う過大を提供し、身体機能の維持・向上を図ります。・集団活動や制作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。歩くことを基本とし、体作りを行い遊びと生活の中で体感覚の育ちを大事にしていきます。														
	認知・行動	色や数字、物品など様々な概念獲得に向け、利用者様の特性や能力を観察し、課題の提供を行います。・利用者様が認知、解釈しやすいよう環境を整え、ストレスなく過ごすことができるよう支援します。個々の理解できる範囲、理解の方法を把握し、生きづらさが軽減されるようにします。														
	言語コミュニケーション	利用者様の特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。・絵カードやサインなどを用いて、言語以外でのコミュニケーション手段の獲得を支援します・集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。														
	人間関係社会性	思いに寄り添った言葉がけに努め、職員と利用者様の良好な関係形成を図ります。・職員がモデルケースとなり、他者交流の経験を積む事にができるよう支援します。・集団活動を通して、ルールや順番を守る事や、強調した関わりを持てるよう支援します。・他者との適正な距離感を把握ができるように、適宜声かけを行い、他者との良好な関係形成を支援します。														
家族支援		・子どもに関する情報の提供と定期的な保護者面談・子どもの発達上の課題についての気付きの促しとその後の支援・相談支援事業所との定期的な支援会議や支援計画の調整・関係者、関係機関との連携による支援体制の構築								移行支援		・進学先・就労先との支援内容等の共有、支援方法の伝達・家族への情報提供や移行先での環境調整・				
地域支援・地域連携		・医療機関、児童相談所、学校 他福祉事業所などの関係者との連携・個別ケース検討会への会議の出席・自立支援協議会への参加								職員の質の向上		新入社員研修（虐待防止・身体拘束） 外部研修(スキルアップの為の研修) 内部研修（法定研修・防災に関する研修）				
主な行事等		お花見・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・節分・誕生日会・お出かけ														